



千五沢ダム の 洪水時最高水位について

1 千五沢ダムが洪水時最高水位になります。

石川町の千五沢ダムにおいて、10月11日からダム本体の安全性を確認するために水を貯める試験を開始しておりますが、12月31日(日)にダムの洪水時最高水位(標高362.70m)に到達する見込みです。

なお、洪水時最高水位を1日維持した後に、平常時最高水位(標高357.60m)まで低下させ、ダム堤体や貯水池などの安全性に異常がないことを確認し、試験は終了となります。

- 洪水時最高水位到達見込み : 令和5年12月31日(日)
- 場 所 : 千五沢ダム(石川郡石川町大字母畑地内)
- 一般開放 : 令和5年12月31日(日)(9:00~16:30)
(展望広場) 令和6年1月1日(月)(9:00~16:30)
- 水位情報HP : <http://sksv2.f-road.info/sengozawa/>
(県中建設事務所HP)

2 千五沢ダム再開発事業の概要

- 工事概要 : 流入する水を貯留すると共に、下流河川に影響の無い水量を放流することが可能となるよう、洪水吐きを改築する工事です。
- 実施期間 : 平成21年度から令和5年度の15年間
- 事業主体 : 福島県



令和5年12月16日現在

【問い合わせ先】

土木部 河川整備課 主幹 山野辺 豊
電話 024-521-7485(内線 3600) Fax024-521-7952



< 参考 >

○試験湛水の概要

ダムに試験的に水を貯め、ダムに貯留する最高の水位にすることにより、ダム堤体、貯水池周辺などの安全性を実際に確認します。

- ① 平常時最高貯水位の状態から水を貯め始めます。
- ② 洪水時最高水位に到達し、水位を24時間保持して、ダム本体や改築工事をした洪水吐きに異常が無いかを確認します。
- ③ その後、平常時最高水位に水位を下げ、試験湛水は終了となります。

○水位

- ①平常時最高水位 → ②洪水時最高水位 → ③平常時最高水位
(EL.356.4m) (EL.362.7m) (EL.357.6m) ※

※治水機能を付加したことにより平常時最高水位が変更になります。

【平常時最高水位付近】



【洪水時最高水位の時のイメージ】

